

赤潮情報第32号

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部
TEL0964-56-2613 FAX56-4533

有明海でシャットネラ属が確認されています。

本日、熊本県が調査したところ、有明海でシャットネラ属が海水1mL 当たり最大 4 細胞、確認されました（詳細は下図を参照して下さい）。

本種は極めて有害で、海水が着色しない程度の細胞数でも魚介類がへい死することがあります。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚の状態に注意してください。

※数字は水深0m, 5m層の海水1mL 当たりのシャットネラ属の細胞数です。
※×印：全ての採水層でシャットネラ属が0細胞。●印は珪藻類と濁りによる着色域です。

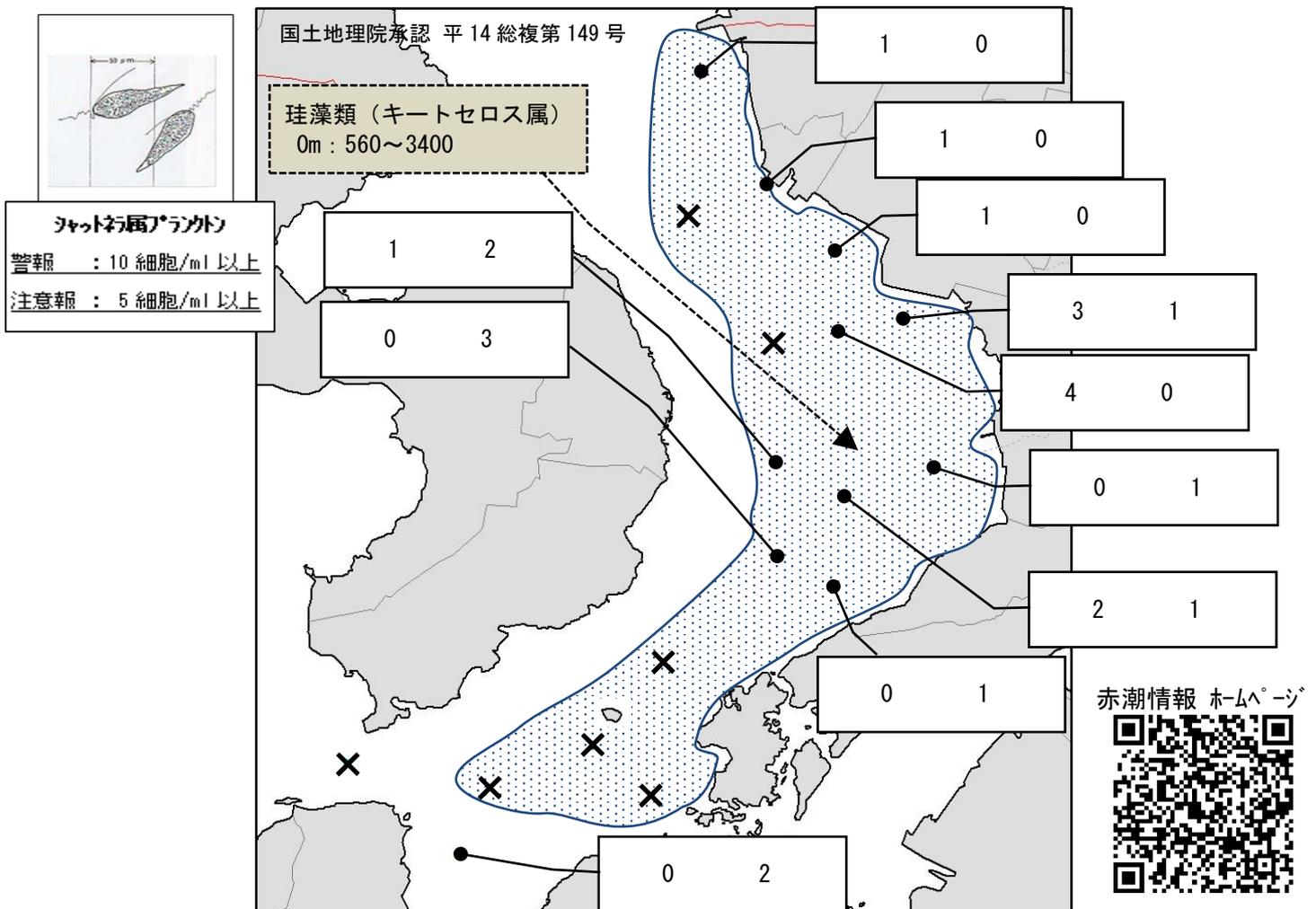


図 赤潮発生海域

赤潮調査結果については、赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください（ホームページの更新に時間を要する場合があります）。

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

